

体育功労者賞

【柔 道】

高田 和 夫 (72歳)

静岡県柔道協会 副会長
*富士市

1975年より高等学校教員としておもに部活動において、文武両道・精力善用・自他共
労の精神で、静岡県高校生の競技力向上と人材育成に努めた。また、静岡県柔道協会
理事・副理事長を永年務め、国体強化選手を育成するなど、柔道の普及・発展に貢献
しており、その功績は顕著である。

【剣 道】

吉村 勝 (77歳)

(一社) 静岡県剣道連盟 会長
*御前崎市

2007年より静岡県剣道連盟理事として青少年の選手強化において手腕を発揮し、自ら
も活躍した剣道競技の指導に努めた。2015年に会長に就任し、全国大会を成功裡に導
くほか、同連盟の組織改善・発展のために尽力している。また少子高齢化の中、子ど
もや女性への啓蒙活動により剣道普及へ多大な功績を挙げた。

【アイスホッケー】

伊藤 修 (76歳)

静岡県アイスホッケー連盟 会長
*浜松市

1970年に浜松アイスホッケークラブ、1985年に女子、1987年にジュニアのクラブ創設
に参画し、監督として永年にわたって競技の普及・振興に努めている。また、1986年
の静岡県アイスホッケー連盟の立ち上げから組織運営と発展に尽力するなど、静岡県
のアイスホッケー界において果たした功績は顕著である。

優秀指導者賞

【馬 術】

浅川 信 正 (68歳)

(特非) 静岡県馬術連盟 副会長
*静岡市

2012年のロンドンパラリンピック出場を最後に競技選手としての活動を終了し、障害
飛越、馬場馬術、障がい者馬術の競技指導に専念。2008年からは、(一社)日本障が
い者乗馬協会の理事となり、2016年から2年5ヶ月ナショナルコーチを務めた。高い
専門性と情熱を持って、障がい馬術競技の普及に貢献している。